

## I. スクールバスの運行について

### ○乗車対象者

スクールバスの乗車対象は通学距離が概ね2kmを超える児童とする。  
バス通学者と徒歩通学者の区分は行政区（小字）単位で区切る。

### ○発着所

- ① 街なか駐車場（字中丁地内）
- ② 町役場マイクロバス駐車場

### ・乗降所

スクールバスの乗降所（停留所）は自宅から概ね1km以内の距離とし、児童の安全を第一に登校時の始発時刻、道路状況などを踏まえて、保護者、学校の意見を聞いて決定する。

### ・運行ルート

#### 【現行ルート（川俣小学校）】

No.	地区名	乗車見込数	台数
1	小島地区（下ノ町方面）※飯坂山ノ神等含む	16人	1台
2	小島地区（田代方面）	4人	1台
3	福沢地区（板橋方面）	11人	1台
4	福沢地区（阿弥陀茶屋方面）	10人	1台

#### 【新規ルート】

No.	地区名	乗車見込数	台数
5	大綱木方面 ※仁井町含む	8人	1台
6	小綱木方面 ※仲ノ内等含む	12人	1台
7	福田地区（十二社経由国道114号）	22人	1台
8	福田・小神地区（町道小神秋山線経由）	41人	2台
9	福田・鶴沢地区（遠西～シルクピア前経由）	45人	2台
10	飯坂地区（大木戸～萩平経由）	17人	1台

・ スクールバスの利用区域

No.	地区名		小字名
1	旧川俣		なかのうち にいまち 字仲ノ内、字仁井町以南
2	大字鶴沢		つるひがし 字鶴 東以西
3	大字小神		いたくらうち しょうどう だい 字板倉内、字正 道、字台以北
4	大字東福沢		そとだ まつりでん 字外田、字祭 田以南
5	大字西福沢		全域
6	福田	大字羽田	全域
7		大字秋山	全域
8	大字小島		全域
9	飯坂		かみやざわ しもなかい ふるうち 字上谷沢、字下中居、字古内以東  はちまん ろくまい 字八幡、字六枚以北
10	大綱木		全域
11	小綱木		全域

## スクールバス時刻表(案)

### 【登校時】

#### ①小島地区:下ノ町方面

乗降所	下ノ町集会所	小島中島	小島公民館	山ノ神	頭陀寺前	街なか駐車場
時間	7:25					7:45

#### ②小島地区:田代方面

乗降所	松ヶ柴	茂庭	日ピス前	川俣高校前		街なか駐車場
時間	7:00		→	→	→	7:40

#### ③福沢地区:板橋方面

乗降所	板橋	植松	下戸内	柏葉	オノ神	町役場
時間	7:20				→	7:40

#### ④福沢地区:阿弥陀茶屋方面

乗降所	阿弥陀茶屋	古菖蒲坂	オノ神	古内		町役場
時間	7:20	→			→	7:40

#### ⑤大綱木地区

乗降所	不動坂	学校下	公民館前	天神下	岩倉	街なか駐車場
時間	7:20					7:45

#### ⑥小綱木地区

乗降所	小綱木公民館	上の台	梅ノ口	上戸ノ内		街なか駐車場
時間	7:24	→			→	7:45

#### ⑦福田地区:十二社経由国道114号

乗降所	町柵下	蟹沢	井戸上	十二社	遠西	町役場
時間	7:20				→	7:40

#### ⑧福田・小神地区(町道小神秋山線)

乗降所	秋山集会所	柿ノ作	二階堂床屋	小神雷		町役場
時間	7:20				→	7:40

⑨小神地区(町道小神秋山線)

乗降所	小神公民館		泉福寺		小神長戸	町役場
時 間	7:30	→		→	→	7:40

⑩福田・鶴沢地区

乗降所	遠西	鶴沢宮前	シルクピア前	堂の久保		町役場
時 間	7:30	→	→	→	→	7:40

⑪鶴沢地区

乗降所	鶴沢宮前		シルクピア前	堂の久保		町役場
時 間	7:30	→			→	7:40

⑫飯坂地区

乗降所	大木戸	萩平	飯坂小前	川俣高校前		街なか駐車場
時 間	7:20			→	→	7:40

【下校時】 通常 2便運行

令和2年度川俣小学校の下校時刻

5校時の場合14:25(スクールバス時刻14:45発)

6校時の場合15:10(スクールバス時刻15:30発)

## Ⅱ. 駐車場について

学校行事等に伴う来校者の駐車場は、次の場所を利用することができる。

- ① 自校グラウンド
- ② 川俣町役場駐車場（100台）ほか
- ③ 川俣町中央公民館駐車場（112台）

\* 川俣小学校の周辺道路は幅員が狭く一方通行区間もあることから、近距離の家庭には徒歩による来校を呼び掛ける。

### ○授業参観等（平日）の場合の保護者駐車場

自校グラウンドのほか、役場駐車場、中央公民館駐車場も利用できる。

### ○運動会、学習発表会等（休日）の場合の保護者駐車場

#### ・運動会の場合

役場駐車場（職員駐車場を含む）、中央公民館駐車場を利用できる。  
川俣中学校グラウンドも利用できるよう調整を図る。

#### ・学習発表会の場合

自校グラウンドのほか、役場駐車場、中央公民館駐車場も利用できる。

※ 川俣小学校グラウンドへ駐車する場合の通行経路を指定する。

### Ⅲ. 登下校について

#### 1 登下校の見守り

登下校時の交通安全、防犯対策については、教育委員会・学校、家庭、地域住民、警察等の関係機関が連携し取り組んでいく。

今後、集団登校の有無、スクールバス時刻表（案）が決定後、関係機関に協力要請する。

【関係機関】警察署、交通安全協会、交通安全母の会、老人クラブ連合会（見守り隊）、育成会

#### 2 集団登校の検討

集団登校（2 km未満の徒歩通学者）については、川俣小学校・富田小学校・川俣南小学校・飯坂小学校の各学区の児童が対象となるが、現在、集団登校を行っている学校と自由登校の学校があり、状況が異なっている。

集団登校については、全区域でできるよう検討していく。

#### 集団登校のメリット、デメリット（一般的）

<メリット>

##### ① 子供が安全に登校できる

子供が1人で登校すると犯罪に巻き込まれてしまう危険性があるが、集団登校していれば犯罪に巻き込まれる危険性が低くなる。また登校中に体調不良・ケガなどの困ったことがあっても周りにはいる友達が助けてくれる。

##### ② 縦割りの人間関係を学べる

登校班には様々な学年の子供がいるので、自然と縦割りの人間関係を学ぶことができる。低学年は高学年と一緒に登校することで、交通ルールなど様々なことを学べる。また、高学年と接することは低学年には良い刺激となる。一方、高学年は低学年の面倒を見てあげることでリーダーシップや責任感が芽生える。

##### ③ 新入生が友達を作りやすい

入学したての一年生や転校してきたばかりの新入生は友達がいなことがほとんどである。しかし集団登校は気軽に話し掛けられる環境なので、新入生が友達を作りやすい。

<デメリット>

① 子供同士のトラブルになる

集団登校中に子供同士のトラブルが起きることがある。たとえば、「歩くスピードが速すぎる。」「悪口を言われた。」など、どれも些細なことであるが、子供にとっては問題となることもある。

② 通学に時間がかかる

登校班の集合場所が自宅と小学校の通り道にあるとは限らない。そのため家から遠回りして登校することになる子供もいる。また登校班は基本的に歩くスピードが遅い子供に合わせるので、歩くスピードが速い子供にとっては1人で登校するよりも通学に時間がかかってしまう。

③ 大事故のリスクがある

集団で歩いていると大事故に遭うリスクがある。たとえば集団登校の列に車やオートバイなどが突っ込んでしまうと、1度に何人もの子供が被害にあってしまう可能性が高まる。